



JURIN

木と根

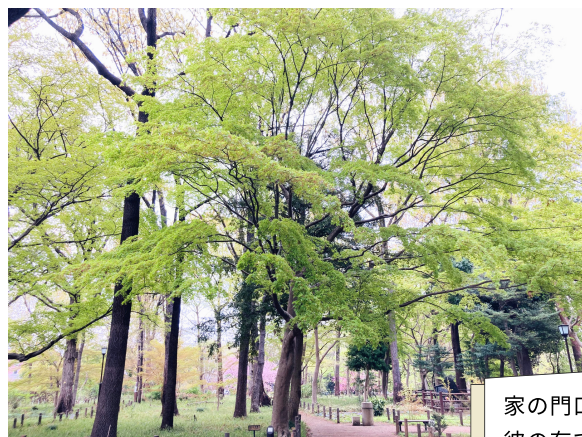


NEWSLETTER

No.05
Apr.2026



【蘆花と武蔵野の雑木林】



春にはスマレやキンラン、エゴノキなどの花が次々と咲き出します。しかし、今では見られなくなってしまった樹木や草花も沢山あります。いつかまた会えることが出来るように、希少植物の保護や埋土種子からの発芽を目指した林床整備をおこない武蔵野の原風景を守っています。

「蘆花の雑木林」は世田谷区の名木百選に選定されています。世田谷区内に残る貴重な自然の1つになっています。

「世田谷名木百選」

世田谷区が区内にある代表的な樹木を地域の貴重な財産として選定したものです。

雑木林はクヌギやコナラ、イロハモミジなどの新緑が美しい季節です。この雑木林がとても好きだった徳富蘆花、随筆集「みみずのたはこと」や「蘆花日記」などの作品には粕谷での暮らしの様子や武蔵野の雑木林の風景が綴られています。

家の門口は東にある。出ると直ぐ雑木林。彼の有ではないが、千金逡ならず彼に愛される。彼が家の背に、三角形をなす小さな櫟林と共に、春夏の際は若葉青葉の隧道を造る。青空から降る雨のように落ち葉する頃は、人の往来の足音が耳に立つ。蛇の巣でもあるが、春は香の好いツボスミレ、金蘭銀蘭、エゴ、ヨツドメ、夏は白百合、撫子花、日おうぎ、秋には萩、女郎花、地榆、竜胆などが時々咲く。。。『みみずのたはこと』より

「みみずのたはこと」は開放日の図書室に置いてあります。



PICK UP! ～いきものさがし～

カマキリくん



冬の雑木林や草はらでオオカマキリやハラビロカマキリの卵鞘を見つけました。春になると孵化し、1つの卵から200匹の小さなカマキリ赤ちゃんが誕生しています。

雑木林や草はらは生きものたちのすみかなどの環境を作りながら大切に保護しています。



活動報告

2026

4月11日(土)

10:00~14:00

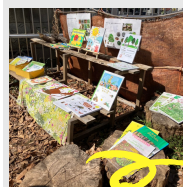


とても暑い開放日となりましたが生きもの達は元気に活動を始めていました。たくさんのカナヘビ&ニホントカゲがあちこちで日向ぼっこ。小さなアオダイショウも登場してびっくり!見上げると猛禽類のツミやひらひらとナミアゲハやアオスジアゲハなどのチョウチョもやってきて生きもの天国のような開放日、草はらの大切さを知る貴重な1日となりました。

次回開放日

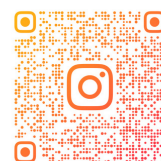
5 / 9 (土)
10:00~14:00

※雨天延期



開放日だけの図書室
オープン

\\ SNSでも活動を
発信しています! //



@KI_TO_NE_BOOKS

※ボランティア募集中※

雑木林保全ボランティアチーム
「木と根」

kitone.0227@gmail.com